

令和6年調布市公民館運営審議会第4回定例会書面開催における賛否等について

1 審議事項

公民館利用団体登録（新規）について

氏名	賛否	その他
安部 宝根		継続審査（別紙）
大槻 真也	○	
八田 主税	○	
石井 通昭	○	
稲留 昌利	○	新規登録団体が増えることは、望ましいこととおもいます。
平野 美樹	○	
栗原 啓	○	
清水 仁恵	○	

2 協議事項

令和6年公民館運営審議会研修会について

氏名	賛否	その他
安部 宝根		別紙
大槻 真也	○	民間企業の若手を講師とした研修会は多いに賛成である。また、研修会のテーマは、短く端的に表現したものが良いと思うので、次回の第5回定例会において、検討したい。
八田 主税	○	
石井 通昭	○	
稲留 昌利	○	より実務や実地に通曉されている方のお話のほうが公民館運営の参考になると思います。
平野 美樹	○	
栗原 啓	○	
清水 仁恵	○	

3 その他

(1) 質問事項の事前通告について（栗原委員）

ア 国会審議のように質問者が予め質問や提案等を書面で提出するというのは、会議の進め方として効率的と思うがいかがでしょうか？

考えられるメリットとしては

- (ア) 双方、論点が整理される。
- (イ) 館長等は、資料が準備でき、根拠等を明確に示すことができる。
- (ウ) 会議時間の短縮にもつながる。
- (エ) 問題意識が高まり、有意義な会議となる。